

陸前高田市の子どもたちが和寒町を満喫！

8月8日(月)から12日(金)までの5日間、岩手県陸前高田市の児童、保護者、ボランティア総勢32名が「北海道自然体験2011」で和寒町を訪れました。これは、東京都在住で和寒町出身の横田和由さんが「震災によって被災した子どもたちに、心を癒して楽しい思い出を作ってほしい」との思から、同級生である和寒小学校昭和36年度卒業生のかたがたを中心に実行委員会を立ちあげ、陸前高田市教育委員会や和寒町の協力のもと実現したものです。これまで不自由な生活をしいられていた子どもたちは、北海道和寒の自然にふれのびのびと過ごし、満面の笑顔と楽しい思い出をつくりました。

ご協力いただきました関係者の皆様に心からお礼申し上げます。



対面式で歓迎のあいさつをする伊藤町長



ジンギスカンを囲んでの歓迎会
たくさんのかたからさしいれもいただきました。



酒向勤さんの指導のもとカヌー体験
和中2年生のボランティアにも協力していただきました。



トランポリン少年団とともにトランポリンに初挑戦 玉入れ協会や町職員チームと玉入れ競技をおこないました。



鷺見唯男さんの農園で収穫体験
取れたてのとうもろこしやとまと、メロン また、わっさむファクトリーから提供を受けたカボチャ団子汁に舌鼓を打っていました。フラワーアレンジメント体験やトラクターやフォークリフトの試乗も行いました。



旭山動物園にも行きました。



最終日には和寒町役場庁舎前にて離町式が行われ、子どもたちを代表して陸前高田市立広田小学校6年生の深尾智絵さんが「たくさん楽しい思い出をありがとうございました。」と感謝の言葉を述べました。

まちのニュース カメラ・アイ ~ 地域のお話をお届けします ~

7/21



全町老人クラブ交流会

7月21日(木)に恵み野ホールで和寒町老人クラブ連合会が主催する、第19回全町老人クラブ交流会が開催されました。表彰式に引き続き行われた講演では、伊藤町長が「まちづくり」について話され、参加した会員は、真剣に耳を傾けていました。午後からの芸能発表では、各老人クラブによる趣向を凝らした踊りや歌が披露され、大変楽しい一日となりました。



7/23

B & G プールで水に親しもう

B & G プールで7月23日(土)水中レクリエーション大会、25日から28日(月~木)まで水泳教室、29日(金) B & G 海洋クラブ会長杯少年少女水泳大会が行われました。水中レクリエーションでは、水の安全紙芝居や、パン食い競争など様々な種目で楽しみ、水泳教室では、参加者のレベルに合わせ水泳を学び、最終日には、その成果を水泳大会で存分に発揮しました。参加した子どもたちは夏の暑い日を水に親しみながら楽しく過ごしていました。



7/31

第9回 どんとこい!わっさむ夏まつり

7月31日(日)、総合体育館横の白樺林特設会場において第9回どんとこい!わっさむ夏まつりが開催され、町内外から多くのかたがたが訪れました。

カブトムシ王国では、ジャンボスマートボールやカブトムシ1本釣りなど子どもたちに大人気のアトラクションに今年も長蛇の列ができたほか、ステージイベントではバンド演奏や嗚呼フットサムによる演舞披露など、会場は大変な盛り上がりを見せていました。また、今年は「わっさむ情報文化発信企画」により会場の様子が動画共有サイトを通じネット中継されました。



8/4

佐藤詩穂さん将棋で全国ベスト16!

8月4日(木)に福島県郡山市で行われた第47回全国高校将棋選手権大会に北海道代表として、出場した町内在住の旭川南高校1年の佐藤詩穂さんが女子個人の部でベスト16の成績を収めました。佐藤さんは「決勝トーナメントでは、相手が強くて自分の戦法ができなかった。もっと研究して勝てるようになりたい。」と将棋の指導をしている比布町立中央小学校教諭(平成21年度まで和寒小学校勤務)の福島顕勝さんと今回の大会の反省点を研究し、今後に向けさらに腕を磨いていました。



8/10

夏休みお楽しみ会

8月10日(水)、こども館において小学生を対象とした「夏休みお楽しみ会」が行なわれました。

レクリエーションを楽しんだ後、みんなで焼きそばとフルーツヨーグルトを作り、土別更生保護女性会和寒分区のかたがたからはお茶とお菓子もいただき、夏休みのひとときを楽しく過ごしました。



8/11

3町合同リーダー研修会

8月11日、12日に三笠山自然公園キャンプ場で3町合同リーダー研修会が行われました。剣淵町・和寒町・幌加内町から集まった小学5年生41名は、テント設営や火おこし、ネイチャーゲームなどの野外活動を行い、様々な体験の中でリーダーに必要な知識を深めていました。



8/18

和寒町バレー少年団が全道大会に出場

和寒町バレー少年団が9月17日、18日江別市で開催されるななかまど杯第17回北海道小学生バレーボール大会に出場します。

バレー少年団(和寒小学校2年生~6年生の22名)は、6月18日に行われた名寄地区大会を勝ち抜き、全道大会の切符を手に入れました。選手たちは、全道大会での勝利を目指し、練習に励んでいます。